

令和7年度

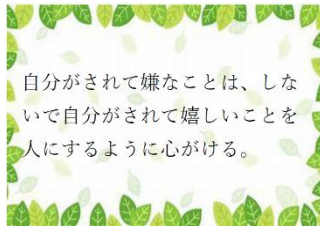
【人権週間などにおける取組】

○『かつやま人権プロジェクト』と題して、フォームによるアンケートと集計・掲示を行った。

6月に第一回を行い、その結果を図のように掲示した。

また、その後の人権参観日を受けて、12月に第二回を行い、集計したものを掲示する予定である。

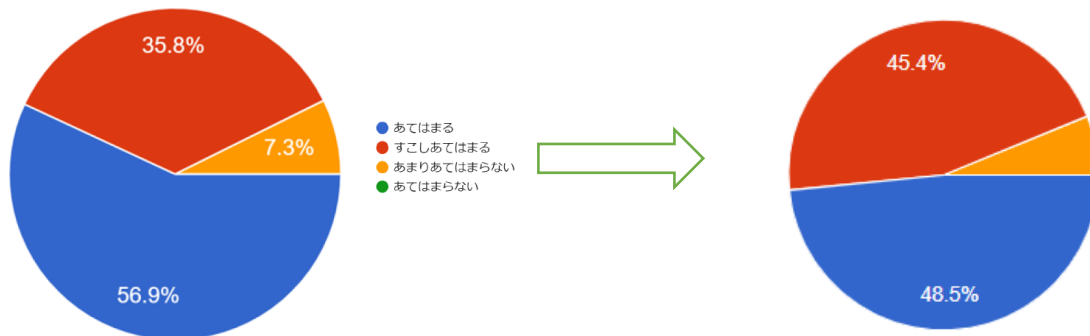
【掲示した内容】



図のように生徒から出た意見を画像化して掲示した。
また、掲示した内容は1学期～2学期を通して生徒玄関前に大きくスペースを取っていつでも確認できるようにした。

同時にとったアンケートの結果と変化は以下の通りである。

今、中学校は快適である



【生徒感想要約】

- ・自分がされて嫌なことは、人にもしない。発言する前に「相手がどう感じるか」を一度立ち止まって考え、感情的にぶつけるのではなく、落ち着いて伝える。
- ・「もし自分がその立場だったら」と、自分事として物事を捉える姿勢を大切にする。いじめや仲間外れは絶対にせず、たとえ苦手な相手であっても「関わらない」という選択肢を持ち、攻撃はしない。
- ・いじめを見かけたときは、見て見ぬふりをせず、注意したり先生に相談したりする。
- ・ネット上のモラル（SNSでの投稿や個人情報）についても、他者への影響を考えて行動する。
- ・障がいの有無、性別、容姿、肌の色、価値観などの違いを「その人の個性」として認め、平等に接する。
- ・自分と他人は「違う考えを持っていて当たり前」であることを理解し、相手の意見を否定せずに共感・尊重する。
- ・多様性の時代において、一人ひとりが自由に、自分らしく生きることを肯定する。
- ・困っている人や生活に不自由がある人（目の不自由な人など）を見かけたら、積極的に声をかけ、手を貸す。
- ・挨拶や返事を大きな声でする、家族に感謝するなど、身近なところから礼儀と思いやりを実践する。
- ・クラスや学年を問わず、分け隔てなくコミュニケーションを取り、協力して過ごす。